

英語を楽しく

No.186

★ error と mistake・mix と blend

○ error とは「失敗したこと」例えば、「計算をまちがえた。」「字をまちがえて書いた」など、失敗することで非難に値する感じがあります。

(野球で) 「あのショートはよくエラーをする。」を英語にすると

That shortstop often makes errors.

となります。

mistake とは「間違い」や「あやまりの」意で 誤解・勘違い・思い違い・手違いなどがあります。

I mistook his question. 私は彼の質問の意味を誤解した。

I mistook him for a Korean. 私は彼を韓国人と間違えた。

などのように使います。



でも、実際、英文を作るとき、error か mistake か迷ってしまいます。

例えば、「その事故の原因は人為的ミスであった。」を英語にする時、

The accident was caused by human mistake. か

The accident was caused by human error. か迷いますが
errorの方が正しいのですね。その根拠は「失敗が非難に値する」内容だからです。(でも、実際 mistake でも error でも文意は伝わります。)

○ mix とは「まぜる」の意の一般語で、混ざり具合は関係ありません。

blend は「混ぜ合わせて均一な、または、より良い状態にすることを言います。

ですから、[blend coffee]という言葉があるのですね。

ジュース作りに使う「ミキサー」には英作文では「mixer」の単語を使うのではなく、「blender」の単語を使います。英語間違いと言うところでしょうか。

◆ mix のちょっと変わった使い方。(案外使うかも知れません)

The party mixed people of all ages.

そのパーティー はすべての世代の人びとがまじっていた。

どうでしょう。パーティーでたくさんの人々がごちゃごちゃ混じって、楽しく話したり、グラスを持って乾杯したりする光景が浮かびませんか。

